

2026年度 心不全理解のための臨床推論 ステップアップ講座<入門編>

心不全におけるフィジカルアセスメントの活用と妥当性検討

対面とZoomの
ハイブリット開催
臨床推論 × 心不全

日時 2026年4月26日(日)10:00~16:00

場所 本学愛学館A31講義室およびオンライン(Zoom)配信

定員 対面：100名 **参加費** 6,500円

認定単位 G24 3単位

申込受付 2026年2月25日(水)~4月13日(月)



時間	プログラム	生涯教育センター webサイト 申込ページ
10:00-12:00	【I】フィジカルアセスメント総論 ~医師・看護師・薬剤師のフィジカルアセスメントの目的を知ろう~ i) 臨床推論を進める上での「フィジカルアセスメント」の位置づけ 各職種の臨床推論における判断ツールとしてのフィジカルアセスメント	
	ii) 医師のフィジカルアセスメント 病態把握のための問診の仕方とポイント	
	iii) 看護師のフィジカルアセスメント 全人的に捉えた情報の臨床推論への活用	
	iv) 薬剤師のフィジカルアセスメント 薬の適正使用につながるフィジカルアセスメント	
	v) フィジカルアセスメントのまとめ 多職種の共通言語「フィジカルアセスメント」を薬剤師も行う	
12:00-12:45	昼食休憩	
12:45-14:55	【II】臨床推論に活用できる基礎知識 i) 病態生理から明らかにする「血圧・循環・脱水・浮腫」 ii) 医師はこう考える「症候学の理論」	
	14:05-14:15	休憩
14:55-15:00	iii) 実施の症例では「循環動態」をどうイメージするか iv) 看護師はどこに注目する「心不全に対する看護」	
	15:00-15:50	演習説明? (休憩)
15:50-16:00	【III】事例で学ぶ臨床推論 ~問診から段階を踏んだアセスメント演習~ 症例「心不全」	
	15:50-16:00	講評、全体を通しての質問

※プログラム内容は変更される場合があります。

JCHO京都鞍馬口医療センター
学校法人京都市英館京都看護大学
医療法人橘会 東住吉森本病院 薬剤部
京都薬科大学 臨床薬学教育研究センター
京都薬科大学 病態生理学分野

統括診療部長 血液内科 医師
講師/がん看護専門看護師
臨床薬剤科 科長 薬剤師
教授/薬剤師/救急救命士
准教授/医師

淵田 真一 先生
門田 典子 先生
佐古 守人 先生
今西 孝至 先生
細木 誠之 先生



社会を動かす薬学へ。
京都薬科大学

生涯教育センター 事務局 教務課
〒607-8414 京都市山科区御陵中内町5
TEL : 075-595-4613 FAX : 075-595-4792
E-mail : s-center@mb.kyoto-phu.ac.jp



生涯教育
センター
webサイト



認証機関G24